

未来の職業を考える高校生のための

「企業見学会」を実施！ 2社に密着！

高校生を対象に、加古川市域の地元企業を知ってもらうとともに職業観の育成、将来の進路選択・就職活動に役立てていただくことを目的として、2011年から毎年「企業見学会」事業を実施しています。

12回目となる今年は、8月1日から8月7日の日程で多種多様な企業を含む10コース20社を設定しました。延べ34名の高校生が参加し、企業の現場を見学し将来の就職活動時の選択肢を広げる体験をしました。今回は巴製缶(株)と日本精化(株)に密着しました。

巴製缶(株)

初めに工場の見学をし、板を曲げる・切断する機械、溶接をする機械の説明を受けた後、事務所に於いて会社概要の説明、ものづくりのおもしろさについて話がありました。また、製造業や溶接の業務は男性のイメージが強いと思うが、当社で女性が活躍していたこともあると話がありました。佐藤社長は「同じ図面の製品を作ることはほとんどないので、いろいろなものを作るのが好きな人に向いている」と述べ、参加者からは「学校で勉強している数学が、社会にでて製図などの時に必要ということが知れて、学校では教わらない“なぜ”を知ることができてよかった」との声が聞かれました。



工場での機械の説明を熱心に聞く参加者

日本精化(株)

会社概要の説明後、研究開発、品質管理・品質保証、製造プラントの見学をし、社員の方々の入社を決めたきっかけ、仕事のやりがいについて「新商品開発など、やったことがないことに挑戦することが出来ること」等と事前質問にも回答していただきました。

参加者からは「普段なら絶対入ることができない研究室や製造現場を見学させてもらい、貴重な経験になった。化粧品の原料に興味があり参加しましたが、数えきれない種類の原料があり、身近な商品に使われていることが知れておもしろかった」との声が聞かれました。



国内で唯一「ラノリン」を生産していると学ぶ

お世話になった企業の皆様、ありがとうございました！



贈答品用果物を自分で箱詰め体験

生地生産工程を見本から学ぶ



《見学コース・企業》 10コース・20社 (募集時)

コース	見学先【企業名】
A	オークラ輸送機(株) [各種物流機器製造] 滝川工業(株) [製造業]
B	丸大青果(株) [青果物卸売業] 株大浦ミート [食肉卸・小売業]
C	巴製缶(株) [一般機械器具製造、その他工業] 日本精化(株)高砂事業所 [化学原料メーカー]
D	日本毛織(株) (ニッケ) 印南工場 [製造業] アイザワ証券(株) [金融・証券会社]
E	(株)ファインシステム [IT業] DCT税理士法人 [公認会計士・税理士事務所]
F	ハリマ化成(株)加古川製造所 [化学品製造] ホワイト急便東播磨本部(有)ACE [クリーニング業]
G	(株)マルアイ [総合食品スーパー] 社会福祉法人福竹会 鹿児の郷 [老人福祉・介護事業]
H	(株)HER [理化学分析業] (株)コスモライフ [飲料水・ウォーターサーバー製造]
I	(株)ALC 介護相談室あえる [老人福祉・介護事業] ニシカワ食品(株) [製造業]
J	(株)コベルコE&M機電事業部 [その他設備工業] 前川建設(株) [総合建設業]

※1コース2社は参加希望者なし、見学取りやめとなった。

会議所のう(じ)き

日本が抱える問題点を分析

—時事文化講演会を開催—

8月4日、神戸学院大学現代社会学部教授の中野雅至氏を講師に「働き方改革に企業はどう向き合うのか」と題した時事文化講演会を開催しました。



有名コメンテーターの中野氏による講演

中野氏は、今年の日本経済の行方、コロナ禍で変化した経済状況、鍵を握るインバウンド、期待できる製造業と設備投資、日本経済の課題(生産性の向上・人手不足)、若者の労働観について解説しました。

中でも日本経済は、労働生産性が海外と比べると低い点や、少子高齢化が進み人口減少が大きな問題で、人手不足が鮮明になっていくと述べました。また、生産人口の該当者も育児と介護の両立、奨学金の返済を抱える若者たちが多く、企業は様々な工夫が求められると説明しました。

参加者は62名

デジタル化の必要性を説く

—中小企業のデジタル化セミナーを開催—

8月8日、(同)weeico代表で集客戦略コンサルタントの藤田泰仁氏を講師に、中小企業のデジタル化セミナー(SNSなどデジタルツールでの求人のコツと題したセミナー)を開催しました。



実例の紹介も交えながらの講演

初めに、中小企業におけるデジタル化の必要性並びに導入におけるIT導入補助金について説明がありました。

続いて求人や集客の際、目的やターゲットごとに有効なWEBツールは異なるので、それぞれの特性を理解することで効果的な情報発信を行うことができるが、各WEBツールに共通してメンテナンス(更新)は必要で、お客様からのアクションに答えなければいけません。まずはメンテナンスできる範囲での展開を推奨するなど盛り沢山の内容でした。

団体だより

加古川市国道2号等整備促進協議会

道路整備で魅力あるまちづくりを

—通常総会・講演会を開催—

8月7日、加古川市国道2号等整備促進協議会の令和5年度通常総会が開催されました。

会長選任については、加古川市町内会連合会会長の岡本立身氏が推薦され、満場一致で新会長に選任されました。

続いて令和4年度事業報告・収支決算、令和5年度事業計画・収支予算について審議され、原案通り承認されました。

総会終了後には、経済ジャーナリストの須田慎一郎氏を講師に「日本経済の本当の姿」をテーマとして、これから起きること々と題した講演会を開催し、バブル崩壊後の失われた三十年の景気動向に触れ、アベノミクスの効果について等の解説がありました。

また、今後は高いクオリティを求められる時代が到来し、道路整備や地域住民が満足する行政サービス等、一層魅力あるまちづくりを実施する事で、人口増加に寄与すると締めくくり、参加者は熱心に耳を傾けました。

参加者は39名